



社会教育施設と学校との地元連携を考える

～ESD で地域学習した小学生が、郷土資料館で展示解説にチャレンジ！～
「江戸・深川のまちを語ろう」授業の見学と、取り組みの意義を考えるワークショップの開催

関東地方 ESD 活動支援センターでは、関東地域の ESD（持続可能な開発のための教育）の推進を目的に、セミナー等の開催などを通じ、ネットワークの構築を目指しています。今回は、ユネスコスクールの小学校が地域の資料館と連携して、ESD で学んだ地域の歴史を 6 年生が資料館で発表する取り組みから学び、考えます。

ESD は、様々な手法により各地で取り組まれています、自分たちの住む町の過去の様子を学ぶことは、地域への「愛着」や「誇り」を持つことに繋がります。今回、八名川小学校と江東区深川江戸資料館のご協力を得て、実際の発表の様子の見学と、こうした取り組みの意義について、参加者の皆さんとともに考えます。



日時：平成 29 年 9 月 25 日（月） 9:30～16:00

会場：深川江戸資料館（東京都江東区白河 1-3-28）

対象：学校、社会教育施設等関係者、ESD に関心のある方

申込：9 月 15 日（金）締切

参加費：無料 ※午前は、入館料 400 円（当日徴収） 定員：30 名

主催：江東区立八名川小学校、江東区深川江戸資料館、関東地方 ESD 活動支援センター

八名川小学校の ESD の取組

江東区立八名川小学校は、平成 22 年度よりユネスコスクール認定校となり、以来「ふるさと深川を愛し、町の歴史を語れる児童を育てる」べく、6 年生を対象に総合的な学習の時間を中心に「江戸深川の町を語ろう」を展開している。この学習は年々進化を続け、平成 27 年度より、深川江戸資料館の協力を得て、館内各コーナーで子ども解説員活動を展開している。

～以下、手島利夫校長の資料より～

ESD を踏まえて豊かな学びを創るために、教科・領域をつなげ、既習事項を活用する視点と、「学びに火をつける」指導の充実を図ってきた。その中から、大人を信頼し、自分事として学び、和やかに協力し合い、やる気に満ちた子どもたちの姿が実現されてきた。これと呼応するように、学力も育っている。文部科学省の全国学力学習状況調査でも、この 7 年間で、国語や算数の活用能力などが飛躍的に伸びてきた。豊かな学校生活と主体的な学びと総合の充実の上に「学力」も育っているのである。

八名川小学校児童による「江戸の町案内」

- 時間：
 - 9:30～解説①～10:30～発表児童の入替～
 - 10:50～解説②～12:00～片付け
- 発表者：八名川小学校 6 年生児童（45 名）
- 参観者：八名川小学校 5 年生児童（69 名）、深川小学校 5 年生児童（予定）
八名川小学校保護者（事前申込制）、
区民・教育関係者（事前申込制）
- 発表内容（例：昨年度の児童テーマ）
 - 江戸の食べ物や食生活、江戸の野菜、江戸前寿司、江戸の漁業、長屋の暮らし、江戸の服装、江戸の船と水路、橋、松尾芭蕉、深川の地名と地形、深川の船の歴史、相撲の歴史、松平定信、徳川家康と深川、富岡八幡宮、深川神明宮、お神輿の歴史、深川めし、江戸切子など

【プログラム概要】

八名川小学校主催 小学生による江戸・ 深川の歴史案内	9:15 9:30～ 10:50～	受付開始（江東区深川江戸資料館 正面入り口で入館料をお支払い下さい） 児童による解説 第1部 児童による解説 第2部
昼食	12:00～	各自昼食（一度会場を出て、各自近隣施設で昼食を摂ってください）
関東地方 ESD 活動支援センター 主催 「社会教育施設と学 校との地元連携を考 える」	13:15	受付開始（通用口からお入りください）
	13:30～	八名川小の ESD の経緯と取り組み状況について（手島校長先生）
	14:00～	深川江戸資料館の目指す、社会教育のポイント（深川江戸資料館）
	14:15～	参加者自己紹介
	14:30～	小学校と社会教育施設連携についてのワークショップ（関東 ESD センター） 1. そのメリットを考える（30分） 2. 各地でさらに普及するには（30分）
	15:40～ 16:00	振り返り（手島先生、資料館） 終了

【会場図】



■ 江東区深川江戸資料館

東京都江東区白河 1-3-28

最寄：「清澄白河」駅

東京メトロ半蔵門線（Z11）

都営大江戸線（E14）

清澄白河駅 A3 出口より徒歩 3 分

当日は休館日ですが、本行事のために臨時に開館となります。

午前にご参加の方は、資料館の正面入り口からお入りください。

午後は通用門からお入りください。

お申込み 9月15日（金）15:00 締切

FAX 03-6427-7976

メール kanto@kanto-esdcenter.jp

お名前		参加（希望に○）	午前・午後
ご所属			
メールまたは FAX			
ご関心事			